

# 福島県 平成29年度当初予算



平成29年2月3日

モニター画像 1

平成29年度当初予算につきまして、発表いたします。

# 平成29年度当初予算

予算規模



# 1兆7,184億円

うち 復興・創生分  
8,750億円

2

モニター画像 2

一般会計当初予算の総額は、1兆7,184億円であります。  
これは、前年度と比較して1,636億円、率にして8.7%の減となります。  
このうち、復興・創生分として、8,750億円を計上いたしました。

# 平成29年度当初予算

**【歳入】 1兆7,184億円**

I 県 税	2,212億円
II 地方交付税等	3,067億円 (うち実質的な地方交付税 2,165億円)
III 国庫支出金	4,023億円
IV 繰入金	4,546億円
V 県 債	940億円 (臨財債除く)
VI その他	2,395億円

**【歳出】 1兆7,184億円**

I 義務的経費	4,070億円
II 投資的経費	3,776億円
III 一般行政経費	9,338億円

※ 扶助費(再掲) 1,163億円

医療・介護給付費 のほか  
災害救助費 など

(注) 金額について、表示単位未満の端数は、記載区分毎に四捨五入している。

3

モニター画像 3

まず、歳入についてであります。

県税収入は、2,212億円と、前年度を下回りますが、震災復興特別交付税を除く実質的な地方交付税は、2,165億円と、前年度を上回ることから、一般財源の総額は、前年度と同程度となっております。

また、「原子力災害等復興基金」を始めとした各種基金を有効に活用し、必要な財源の確保に努めました。

歳出につきましては、これまで執行した事業の効果をしっかりと検証をしながら、内部管理経費の節減、事務事業の見直しに努め、予算編成を行いました。

# 総合計画 1 1 の重点プロジェクト事業



## モニター画像 4

復興・創生期間の2年目となる平成29年度は、本県の大きな二つの課題である「復興」と「地方創生」を更に前に進め、しっかりと形にしていくための大切な一年となります。

このため、平成29年度当初予算につきましては、復興の土台を固める取組を進めるとともに、新しい福島への創造に向けて、さらに一歩踏み出し、攻めの姿勢で取り組む予算として編成いたしました。

それでは、新年度予算の主な事業について、内容を御説明いたします。

# 復興

## 避難地域の復興 〔被災者の生活再建〕



### 取組内容

- 復興公営住宅の整備
- 応急仮設住宅等から避難元自治体への帰還支援
- 原子力被災12市町村の事業者や農業者の方々の事業再開支援
- 「ふたば医療センター（仮称）」の開所に向けた取組 など

5

### モニター画像 5

まずは、「復興」を更に前に進めるための取組について御説明します。

避難地域の復興は、県の最重要課題であります。

避難されている方々の一日も早い帰還や生活再建に向け、復興公営住宅の整備に引き続き全力で取り組むとともに、応急仮設住宅等から避難元自治体への帰還や、原子力被災12市町村の事業者や農業者の方々の事業再開をしっかりと支援してまいります。

また、双葉郡の二次救急医療を確保するため、「（仮称）ふたば医療センター」の平成30年度開所に向け、取組を進めてまいります。

# 復興

## 避難地域の復興 〔浜通りの再生〕



### 取組内容

- イノベーション・コースト構想の実現に向けた推進法人の設立
- ロボットテストフィールドの整備
- アーカイブ拠点の整備に向けた取組
- Jヴィレッジの再生に向け J F A 等との連携によるサッカー振興 など

6

モニター画像 6

続いて、浜通りの再生についてであります。

イノベーション・コースト構想の推進につきましては、拠点施設の管理運営や産学官連携等を担う推進法人を設立するとともに、企画調整部内に「国際研究産業都市推進監」を新設し、推進体制の強化を図り、ロボットテストフィールドの平成30年度開所に向けて、着実に整備を進めてまいります。

アーカイブ拠点については、平成32年度の開所に向けて、取組を進めます。

また、Jヴィレッジの再生に向け、檜葉町に駐在員を配置して推進体制を強化するとともに、J F A 等と連携しながらサッカー振興による地域活性化に取り組めます。

# 復興

# 産業振興



## 取組内容

- ICT技術を活用した農業経営体の育成
- 知的財産戦略の総合的な支援による開発型・提案型企业への転換促進
- 航空宇宙産業集積に向けた認証規格取得や取引拡大への支援
- 「福島新エネ社会構想」の実現に向けた取組の推進 など

7

## モニター画像 7

本県の復興を力強く進めるためには、経済や産業の振興が重要であります。

収益性の高い大規模稲作経営を実現するため、ICT技術を活用した農業経営体の育成を図ります。

県内中小企業の知的財産戦略を総合的に支援し、若者に魅力のある開発型・提案型企业への転換を促進します。

航空宇宙産業の集積を図るため、認証規格取得のためのサポートの拡充や取引拡大への支援を行ってまいります。

また、水素ステーションや燃料電池自動車の導入支援、県内企業の再生可能エネルギー関連技術の実証・事業化支援により、「福島新エネ社会構想」の実現を推進します。

# 復興

# 風評・風化対策



## 取組内容

- 斬新な手法の活用などによる国内外への戦略的な情報発信
- 企業等との連携による福島への共感と応援の輪の拡大
- 県産農林水産物のブランド力の向上と販路拡大、販売促進 など

8

モニター画像 8

次に、風評・風化対策についてであります。

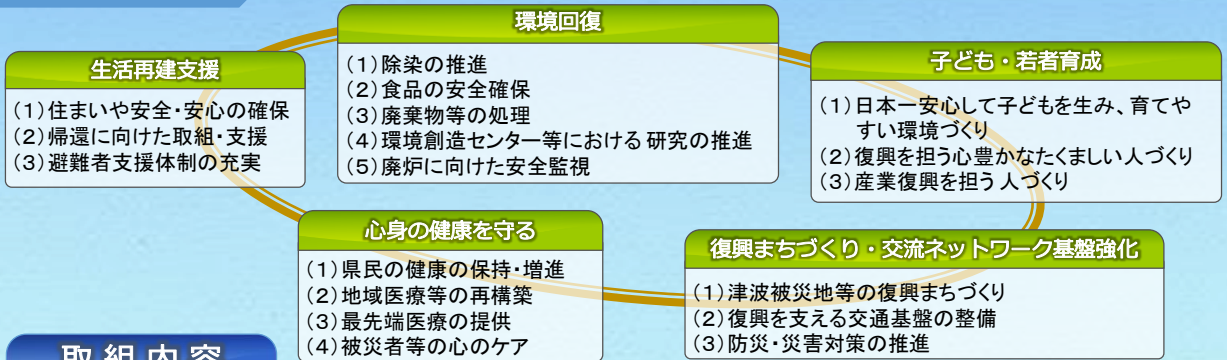
映像やポスター等を活用し、斬新な手法による国内外への情報発信を行うとともに、企業等と連携し、福島への共感と応援の輪の拡大に戦略的に取り組みます。

また、県産農林水産物の風評対策につきましては、有機JAS認証取得の拡大、第三者認証GAPの取得拡大や県GAPの導入、さらには、首都圏等の量販店における販売コーナーの設置や、ポイント制を活用したオンラインストアの開設により、ブランド力の向上と販路拡大、販売促進に取り組みます。



# 復興

## 安心して住み、暮らすための環境づくり



### 取組内容

- 市町村と一体となった除染の着実な推進
- ツキノワグマやイノシシなどによる鳥獣被害への対策強化
- 犯罪被害者サポート体制の充実、サイバー犯罪やなりすまし詐欺の未然防止
- 「こころの医療センター（仮称）」の整備に向けた取組 など

9

### モニター画像 9

次に、安心して住み、暮らすための環境づくりについてであります。

除染につきましては、市町村と一体となって、着実な推進を図ってまいります。

また、ツキノワグマやイノシシなどによる鳥獣被害対策につきましては、市街地や集落への進入防止、直接捕獲、狩猟者等の育成などの取組を大幅に強化します。

さらに、犯罪被害者のサポート体制の充実、巧妙化するサイバー犯罪やなりすまし詐欺などの未然防止に向けたネットワークづくりに取り組みます。

矢吹病院の機能強化を図るため、「（仮称）こころの医療センター」の整備に取り組んでまいります。

本県の「復興」を加速するため、これらの取組をしっかりと推し進めてまいります。

# 地方創生

# 定住・二地域居住

## 復興に挑戦する福島の強みや魅力の発信による定住・二地域居住の推進

定住・二地域居住を推進



### 取組内容

- 首都圏における相談窓口の強化、市町村や受入団体との連携体制の構築
- 幅広い職業分野において関係機関と一体となった移住の促進
- 市町村との連携による住宅取得支援 など

10

## モニター画像 10

次に、「地方創生」を推進するための取組について御説明します。

始めに、定住・二地域居住の推進についてであります。

首都圏における相談窓口を強化し、県内の市町村や受入団体との連携体制を構築するなど、県全体で推進体制の充実を図ります。

また、医療や福祉、介護、商工業、農業など、幅広い職業分野において、関係機関と一体となって本県への移住を促進いたします。

さらに、県外から移住を希望する方に対しては、市町村と連携して住宅取得の支援を行います。

復興に挑戦する福島の強みや魅力を発信しながら、定住・二地域居住を全力で推進してまいります。

# 地方創生

# 若者の定着・還流



## 取組内容

- 「ふくしまふるさとワーキングホリデー」の実施
- インターンシップや雇用型訓練、研修の実施
- 新規就農者の受入に向けた農業法人の取組への支援
- 社会体験活動を通じて子どもたちの古里への理解と愛着を深める取組の拡充 など

11

## モニター画像 11

次に、若者の定着や還流についてであります。

「ふくしまふるさとワーキングホリデー」を引き続き実施するとともに、高校生や大学生の県内でのインターンシップや成長産業分野における雇用型訓練、ものづくり分野における研修の実施、さらには、新規就農者の受入に向けた農業法人の取組への支援などにより、県内外の若者の定着、還流を促進してまいります。

また、社会体験活動を通じて県内の小・中・高校生の古里への理解と愛着を深める取組を拡充いたします。

# 地方創生

# 交流人口の拡大



## 取組内容

- 「ホープツーリズム」の実施
- 受入体制の強化や戦略的なプロモーションによる外国人観光客の誘客促進
- J R只見線の早期復旧に向けた取組
- 平成29年度南東北インターハイの開催を契機とした交流拡大
- 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた総合的なPR など

12

## モニター画像 12

次に、交流人口拡大についてであります。

本県のDMOが中心となり、復興に向け挑戦する姿を実際に来て、見て、感じてもらう「ホープツーリズム」の実施に取り組めます。

外国人観光客の誘客を促進するため、引き続き、受入体制の強化や戦略的なプロモーションに取り組めます。

J R只見線については、早期全線復旧に向けた取組を進めてまいります。

また、全国高等学校総合体育大会を契機として、スポーツの振興や交流の拡大を図ってまいります。

さらに、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、JOCや大会組織委員会、東京都、県内大学等と連携し総合的なPRキャンペーンを展開してまいります。



## 取組内容

- 結婚・出産・子育てのライフステージに応じた相談・支援
- ふくしま子ども・女性医療センターにおける小児・周産期医療の充実への取組
- 県内IT関連企業に就職を希望する女性に対して学習機会の提供や就職支援
- 三世同居・近居のための住宅を取得した際の不動産取得税の軽減 など

## モニター画像 13

次に、結婚・出産・子育てについてであります。

結婚・出産・子育てのライフステージに応じた相談・支援を引き続き実施してまいります。

また、県立医科大学と連携し、ふくしま子ども・女性医療支援センターにおいて小児・周産期医療の充実に取り組みます。

さらに、県内のIT関連企業に就職を希望する女性に対して学習機会の提供と就職支援を行い、仕事と子育てを応援します。

三世同居・近居のための住宅を取得した際の不動産取得税を軽減いたします。

# 地方創生

# 健康長寿の推進

「人も地域も笑顔で元気」健康長寿ふくしまの実現

「ふくしま健民カード」

「ふくしま健民アプリ」

ジャンプ 地域力を活用した健康づくり (地域)

ステップ 職場や民間企業等を巻き込んだ健康づくり (職場・学校)

ホップ 県民一人一人の健康づくり (個人)

県民運動で健康長寿への取組を全県的に展開

## 取組内容

- 「ふくしま健民カード」等を活用し、個人やグループ、職場単位、地域における健康づくりの取組促進
- 市町村における健康データを活用したモデル事業の実施を支援
- 健康長寿に向けた取組を県民運動として全県的に展開 など

14

## モニター画像 14

次に、健康長寿の推進についてであります。

「ふくしま健民カード」等の活用を更に広げながら、個人やグループ、職場単位、さらには地域において健康づくりの取組を促進いたします。

また、市町村における健康データを活用したモデル事業の実施を支援いたします。

さらに、こうした取組を県民運動として、県全体で展開してまいります。

福島ならではの「地方創生」を実現するため、これらの取組をしっかりと推進してまいります。

# 平成29年度 福島県総合計画 11の重点プロジェクト

646事業 8,209億円

総合計画

## 1 人口減少・高齢化対策プロジェクト

177事業 421億円

- 内容  
 (1)しごとづくり・しごとを支える人づくり (2)新しい人の流れづくり (3)結婚・出産・子育て支援 (4)暮らしやすく活力あるまちづくり  
 (5)高齢者が元気で豊かに暮らせるまちづくり

### 避難地域の復興・再生

### 安心して住み、暮らす

## 2 避難地域等復興加速化プロジェクト

40事業 530億円

#### 内容

- (1)安心して暮らせるまちの復興・再生  
 ①復興拠点を核としたまちづくり  
 ②広域インフラの充実・広域連携の推進  
 ③浜通り地方の医療等の提供体制の再構築  
 ④産業・生業の再生
- (2)世界のモデルとなる復興・再生  
 ①イノベーション・コスト構想の推進  
 ②未来を担う、地域を担う人づくり  
 ③地域の再生を通じた交流の促進

## 3 生活再建支援プロジェクト

38事業  
748億円

#### 内容

- (1)住まいや安全・安心の確保  
 (2)帰還に向けた取組・支援  
 (3)避難者支援体制の充実

## 4 環境回復プロジェクト

33事業  
2,427億円

#### 内容

- (1)除染の推進  
 (2)食品の安全確保  
 (3)廃棄物等の処理  
 (4)環境創造センター等における研究の推進  
 (5)廃炉に向けた安全監視

### ふるさとで働く

## 7 農林水産業再生プロジェクト

#### 内容

- (1)安全・安心を提供する取組  
 (2)農業の再生  
 (3)森林林業の再生  
 (4)水産業の再生

69事業  
540億円

## 8 中小企業等復興プロジェクト

#### 内容

- (1)県内中小企業等の振興  
 (2)企業誘致の促進

43事業  
1,166億円

## 5 心身の健康を守るプロジェクト

34事業  
151億円

#### 内容

- (1)県民の健康の保持・増進  
 (2)地域医療等の再構築  
 (3)最先端医療の提供  
 (4)被災者等の心のケア

## 6 子ども・若者育成プロジェクト

81事業  
190億円

#### 内容

- (1)日本一安心して子どもを生き、育てやすい環境づくり  
 (2)復興を担う心豊かなたくましい人づくり  
 (3)産業復興を担う人づくり

## 9 新産業創造プロジェクト

#### 内容

- (1)再生可能エネルギーの推進  
 (2)医療関連産業の集積  
 (3)ロボット関連産業の集積

28事業  
347億円

### まちをつくり、人とつながる

## 10 風評・風化対策プロジェクト

66事業 128億円

#### 内容

- (1)農林水産物をはじめとした県産品の販路回復・開拓  
 (2)観光誘客の促進・教育旅行の回復  
 (3)国内外への正確な情報発信  
 (4)ふくしまをつなぐ、きずなづくり  
 (5)東京オリンピック・パラリンピックを契機とした情報発信・交流促進

## 11 復興まちづくり・交流ネットワーク基盤強化プロジェクト

37事業  
1,560億円

#### 内容

- (1)津波被災地等の復興まちづくり  
 (2)復興を支える交通基盤の整備  
 (3)防災・災害対策の推進

15

モニター画像 15

以上のとおり、平成29年度当初予算におきましては、「復興」と「地方創生」の推進に向けた取組を中心に、総合計画の11の重点プロジェクトに重点的に予算を配分し、事業を構築いたしました。

重点プロジェクト事業は、全体で646事業、金額は合計8,209億円となります。

# 平成29年度当初予算

## 全県的な取組

復興計画及びふくしま創生総合戦略に基づく復興・地方創生の推進

- ◇ 定住・二地域居住の推進
- ◇ 風評・風化対策強化戦略に基づく取組
- ◇ チャレンジふくしま県民運動の推進
- ◇ 18歳以下の医療費無料化
- ◇ 除染対策・米の全量全袋検査等



当初予算額 1兆7,184億円  
(うち復興・創生分 8,750億円)

「復興・創生加速化予算」

16

モニター画像 16

県といたしましては、福島が抱える様々な課題に果敢にチャレンジしながら、「新生ふくしま」の実現に総力を挙げて取り組んでまいります。